

3学期 修了式 式辞

令和7年3月24日

「暑さ、寒さも彼岸まで」ということわざ通り、春分の日を境に、昨日、今日と暖かい日が続き、春らしい日となってきました。

一昨日の土曜日、3月22日から2年生のみなさんが「商品開発の授業」で考えてくれたスイーツが町内の2つのお店で発売されました。

先生が買いに行こうと思った時には、すでに売れ切れていて残念でした。土日限定販売だそうなのでまた、春休み中に買いに行こうと思っています。

さて、本日は今年度最後の登校日です。みなさんこの一年は、どんな一年間でしたか。

先ほども、生徒会集会で本部役員や各学年評議員会から、しっかりとしたふり返りや報告があり、とても嬉しく思います。

ここにいる一人一人が、それぞれの学年の1年間の自分の成長を振り返ってみてください。1年前の自分と今の自分と比べて「こんなところが良くなった」「こういうことができるようになった」また、「前はできていたのにだんだんできなくなったり手を抜くようになったり」したこともあるかもしれません。

自分のことを学習面、生活面、部活動、家庭での様子、友達や家族との関係等、さまざまな面から考え、成長したところを探してみてください。きっと成長した点が見つかると思います。

この後、教室で担任の先生から一人一人に通知表を渡してもらいます。1年間をトータルした各教科の学年成績も記載しています。

また、今年度から道徳や総合的な学習の時間の様子、そして、みなさんの学校生活についての所見は、3学期だけの記載としています。

学校生活についての所見は、担任の先生がみなさん一人一人の学習面や生活面を振り返り、思いを込めて書いてくださった、みなさんへのメッセージです。

しっかりと読んで、保護者の方々と一緒に1年間を振り返る時に役立ててください。

できるようになったことについては今後もより伸ばせるように、できなかったことについては少しずつでもできるようになるための努力をしてください。

さあ、4月からは、新しい学年が始まります。3年生が卒業してさみしい思いをしていましたが、4月になれば1年生は2年生になり、4月9日には新1年生が入学してきます。2年生は3年生になり、いよいよ中学校の最終学年となります。1年後の今ごろはもう中学校を卒業し、新しい進路も決まっていることでしょう。そのために、3年生一人一人が自分で自分の進路を切り拓く1年を迎えることとなります。

先日、新聞をよんでいるとダスキンという会社の社長のコラムにこんな言葉を見つけました。

「不安の無い人は成長しない。不安があるからこそ成長できるんだ。大切なことは、不安に対してしっかりと準備をし、そして行動に移すことだ」という言葉でした。

1年生も2年生もいろいろな不安があるかもしれませんが、次の学年が、今まで以上に充実したスマイルいっぱいの学校生活になるように春休みのうちから次の学年で頑張りたいこと、目標にすることを考え、心の準備、体の準備、ものの準備を万端にしておきましょう。

最後になりますが、校長先生も去年の今ごろはまだ田原小学校の校長をしていました。4月に維孝館中学校に来て、みんなに出会え、今年1年間みんなの頑張りを見たり、みんなが先生にいろいろなことを話しかけてくれたり、教えてくれたりしてとても嬉しかったです。みんなのおかげで毎日楽しくスマイルで過ごすことができました。みなさん本当にありがとうございました。

それでは、みなさんの春休みが、健康、安全で充実したものとなることを願い、4月7日の始業式では、準備を万端にした新しい気持ちのみなさんに笑顔で再開できると祈念して修了式の式辞とします。

令和7年3月24日

維孝館中学校 校長 細矢 和彦